



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 石川製作所  
 コード番号 6208 URL <http://www.ishiss.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画管理部門長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小長谷 育教  
 (氏名) 森近 慶一

TEL 076-277-1411

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,454	△18.4	△67	—	△74	—	△99	—
28年3月期第3四半期	5,459	△0.2	△108	—	△121	—	△121	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 23百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △114百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	△15.55	—
28年3月期第3四半期	△19.07	—

(注) 平成28年10月1日を効力発生日として10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
29年3月期第3四半期	10,486		2,494		23.8	
28年3月期	7,128		2,470		34.7	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,494百万円 28年3月期 2,470百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,900	1.7	125	41.1	85	14.6	60	0.0	9.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年10月1日を効力発生日として10株を1株とする株式併合を実施したため、当連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	6,385,972 株	28年3月期	6,385,972 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	6,638 株	28年3月期	6,392 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	6,379,504 株	28年3月期3Q	6,379,771 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)平成28年10月1日を効力発生日として10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調が続いておりますが、米国大統領選挙や英国EU離脱問題など海外情勢の影響により株価や円相場が乱高下するなど先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は50億35百万円(前年同期比13.7%増)となり、売上高は44億54百万円(前年同期比18.4%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### 紙工機械

受注高は23億20百万円(前年同期比29.2%増)、売上高は15億49百万円(前年同期比7.9%増)となりました。

#### 受託生産

受注高は15億51百万円(前年同期比20.5%増)、売上高は14億10百万円(前年同期比19.8%増)となりました。

#### 防衛機器

受注高は6億57百万円(前年同期比34.8%減)、売上高は10億41百万円(前年同期比58.8%減)となりました。

#### その他

受注高は5億6百万円(前年同期比50.3%増)、売上高は4億53百万円(前年同期比41.4%増)となりました。

損益面におきましては、前年同期に比べ売上高が減少したものの、原価率が改善したことなどにより、営業損失は67百万円(前年同期は営業損失1億8百万円)、経常損失は74百万円(前年同期は経常損失1億21百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は99百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億21百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (イ) 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ32億56百万円(73.2%)増加し、77億7百万円となりました。これは主に第4四半期の売上引当のためにたな卸資産が25億90百万円増加したこと並びに受取手形及び売掛金が5億26百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1億1百万円(3.8%)増加し、27億79百万円となりました。これは主に減価償却費の計上等により有形固定資産が35百万円、無形固定資産が10百万円それぞれ減少したものの、保有する有価証券の時価上昇等により投資有価証券が1億77百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ33億57百万円(47.1%)増加し、104億86百万円となりました。

#### (ロ) 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ30億75百万円(87.9%)増加し、65億73百万円となりました。これは主に短期借入金が22億81百万円増加したこと並びに支払手形及び買掛金が5億91百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ2億58百万円(22.3%)増加し、14億19百万円となりました。これは主に長期借入金が2億15百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ33億34百万円(71.6%)増加し、79億92百万円となりました。

#### (ハ) 純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べ23百万円(1.0%)増加し、24億94百万円となりました。これは主に当第3四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純損失99百万円を計上したものの、保有する有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が1億23百万円増加したことによります。

また、当社は、平成28年8月1日付で資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分による欠損填補を行いました。この結果、純資産合計に変動はありませんが、資本金が3,041百万円、資本剰余金が3,611百万円それぞれ減少し、利益剰余金が6,653百万円増加しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月9日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ147千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	348	281
受取手形及び売掛金	1,883	2,410
たな卸資産	2,136	4,726
その他	82	288
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	4,450	7,707
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	842	822
その他(純額)	989	974
有形固定資産合計	1,832	1,797
無形固定資産	42	32
投資その他の資産		
投資有価証券	662	840
その他	147	116
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	803	950
固定資産合計	2,678	2,779
資産合計	7,128	10,486
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,195	2,786
短期借入金	823	3,104
1年内返済予定の長期借入金	60	90
賞与引当金	32	8
環境対策引当金	3	—
その他	383	584
流動負債合計	3,497	6,573
固定負債		
長期借入金	500	715
退職給付に係る負債	519	532
その他	141	171
固定負債合計	1,160	1,419
負債合計	4,658	7,992
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,041	2,000
資本剰余金	3,648	36
利益剰余金	△6,329	225
自己株式	△7	△7
株主資本合計	2,353	2,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	240
その他の包括利益累計額合計	117	240
純資産合計	2,470	2,494
負債純資産合計	7,128	10,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,459	4,454
売上原価	4,908	3,898
売上総利益	550	556
販売費及び一般管理費	659	623
営業損失(△)	△108	△67
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	19
その他	4	4
営業外収益合計	21	24
営業外費用		
支払利息	24	21
その他	9	9
営業外費用合計	33	31
経常損失(△)	△121	△74
特別利益		
投資有価証券売却益	11	—
補助金収入	9	—
特別利益合計	21	—
特別損失		
固定資産処分損	6	2
貸倒引当金繰入額	—	0
特別損失合計	6	3
税金等調整前四半期純損失(△)	△106	△77
法人税、住民税及び事業税	15	33
法人税等調整額	0	△12
法人税等合計	15	21
四半期純損失(△)	△121	△99
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△121	△99

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△121	△99
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	123
その他の包括利益合計	7	123
四半期包括利益	△114	23
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△114	23
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年6月22日開催の定時株主総会の決議により、平成28年8月1日付で会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づく資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに会社法第452条の規定に基づく剰余金の処分を行い、欠損填補を行いました。

この結果、資本金が3,041百万円、資本準備金が3,648百万円、利益準備金が744百万円、別途積立金が830百万円減少し、その他資本剰余金が36百万円、繰越利益剰余金が8,228百万円増加しております。